

広告

暮らしに里山を取り戻そう！

やまの会の会は、「暮らしに里山を取り戻そう！」を合言葉に、みんなの希望を実現することで里山を再生し、次の世代に伝えていきたいと考えています。

そのミッションを達成するために、次の4つの活動に取り組んでいます。

- ① 不用木の伐採による明るい森づくり
- ② 薪ストーブ燃料やカブトムシの寝床など 伐った木・落ち葉の資源活用
- ③ ギョウジョウやササユリなどの希少種の保護
- ④ 自然体験・環境学習のサポート

これら4つの活動はバラバラに動いているのではありません。すべてが森の循環と人の循環につながっています。大人たちは森の資源を使いたい、健康になりたい、と思い森に関わることで環境に変化が生まれます。子どもたちはやまの会の森で思い切り遊び、森の木々を使って自分たちの夢を実現する。この森を好きになればごく自然に「守ろう」という気持ちが芽生えてくると思うのです。

現在、具体的なプロジェクト(事業)として、薪ストーブクラブによる積極的な枯木の活用とCO2削減、年間約1,000人の子どもたちが学ぶ「やまの森学園」の運営、子ども会員が自ら考え1年かけてアイデアを実現する「モッコクラブ」のほか、企業との協働で健康づくりや都市住民と森をつなぐプログラムの展開を行っています。

あなたもぜひ「やまの森」で一緒に活動しませんか。



滋賀県米原市日光寺地区は、「あまの郷」という干し柿づくりで有名な地域です。ここに拠点を置き、里山を保全する活動を十年以上も前から続けているのが、特定非営利活動法人「やまの会」です。

昔のような暮らしに戻ることでできないが、里山に新しい価値を見出し、それぞれがやりたいことを実現しながら森の再生につなげていき、さらに、次の世代に伝えていきたい、という思いで活動しています。

やまの会の次世代育成において特に大切にしているのが、「自然環境の中で子どもたちの生きる力をつける」こと。「子どもがやりたい、と思ったことを、子どもが主体となって実現していく」のは危険も伴い、サポートする大人たちは大変なのですが、たくましく変わっていく子どもの姿が、活動の原動力になっています。

子どもたちが主体的に活動を考えて行動するには、大人たちが活動を作りだす、子どもの視点や五感を大切に、気持ちに寄り添っていき、見守ることから始まるのかな、と考えています。自然のなかで「感じたり、気づいたり、発見したり、そして考えたり...」。

私は、自分の親だけじゃなく地域の大人に育てられている子どもは幸せだ、と思っています。そうして子どもたちには生きる力をつけてほしい。でも問題は、子どもたちが「やりたい」と思うことを実現させられる場所がほとんどないこと。学校でも、公園でも「ダメダメ」という禁止事項が多いなか、子どもたちの心を受け止めてくれる場と大人たちのサポートが必要です。

子どもたちに、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちに、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)

子どもたちには、生きる力を。猪飼理恵さん(四十三歳)

子どもたちには、生きる力を。廣瀬正明さん(五十歳)



日本の元気なきずなプロジェクト
【滋賀県 米原市】

森とつながることから生まれる豊かさ



県内各地で、行政だけでなく、市民やNPO、企業など、地域社会のいろいろな人々が、社会的な課題の解決や、より良い社会づくりに取り組んでいます。「日本の元気なきずなプロジェクト」では、こうした取り組みを新聞紙面に紹介していくことで、さらに「良ききずな」が日本に広がることを期待しています。

企画・制作：びわこ市民研究所 (www.shiminken.net)

～おいでよ。やまの森に～

当会では、里山で自然体験・環境学習を体験したい子ども会や公民館などを受け入れています。また、夢の実現をめざして毎月活動する子ども会員「モッコクラブ」のほか、本格的な間伐、薪利用を行いたい、森で健康になりたい大人の方も募集しています。

活動スケジュール

4月～11月 毎月第1土曜日・第3土曜日／やまの森学園 (団体受け入れ)

4月～12月 毎月第4日曜日／モッコクラブ

年間を通して 第1土曜日・第4日曜日／薪ストーブクラブ

【お問い合わせ先】
やまの会 事務局(〒521-0074滋賀県米原市高溝229番地21)
電話 090-9629-5548(担当・廣瀬)
電子メール yamanbanokai@hotmail.com
Webサイト http://yamanbanokai.p1.bindsite.jp/



それから、やまの会のほうから地域社会に入っていくこともあります。たとえば、高齢者が住んでいる家の裏山の木が朽ちてきて家に倒れてくるようなときでも、知事は残っている木をどうすることもできない。昔は地域の共同体で対応していたので問題はなかったんですが、そこで、やまの会の会が地域の中心へ入って活動することで、逆に地域の中から、やまの会に入りたい人が増えればいけない、と思っています。

わたしたちが応援しています！

この紙面では、未来ファンドおうち「日本の元気なきずなプロジェクト基金」の「淡海のつなぐ、ひらく、みらい」賞受賞団体を紹介しています。

森のめぐみで、宗族団樂

薪ストーブ施工販売

びわ湖雪国科学 体感ショールーム

〒526-0244 滋賀県長浜市内保町238-4
TEL.0749-74-3480
http://www.biwakoyukiguni.com

薪の販売・薪ストーブの設置販売

まき ゆう てい
新遊庭

滋賀県東近江市鯉江町西小松1443
TEL.0749-31-3064
mail: makiyutei@gmail.com

薪ストーブ メイスンリ・ヒーター
ピザ窯 ベークオープン設計施工

Maxwood
マックスウッド

滋賀県東近江市沖野4-3-17
TEL:0748-23-5705
http://www.eonet.ne.jp/~maxwood

湖国の豊かな自然と暮らしを大切に作る家づくり

なつかしい 未来の家

有限公司 赤田工務店
滋賀県長浜市三田町1313-4
TEL.0749-74-8320

自然とともに暮らす 木の家づくり

豊住研株式会社

0120-65-2334
info@yutaka-juken.co.jp
滋賀県長浜市西上坂町1025-1

楽しいがいっぱい！
ウッディパル余呉

コテージ バトルアスレチック
グラウンドゴルフ スノーバル
林間キャンプ 食事とBBQ

TEL0749-86-4145
http://woodypal.jp

開創650年
美濃国最古の禅道場

関ヶ原合戦大絵巻常設展示
長江重景公開基
伏見宮家位牌所

「こころの道場」
青坂山 妙應寺
岐阜県不破郡関ヶ原町今須2591-1

創立60周年

智慧と慈悲の仏教教育を理念とし「仏の子どもを育てる」いのちの保育 真心をもって生きる かしこく・うるわしく・たくましく

社会福祉法人 湖北報恩会
米原市長岡1167-4 長岡保育園
子育て支援センター「寺子屋」
長浜市新庄中町207 長浜学舎

近江タクシー

小型バス・ジャンボハイヤー及び観光ハイヤー
ご婚礼等にもご利用下さい。

観光営業センター ☎0749-24-0106
http://www.ohmitetudo.co.jp/taxi

でかける人を、ほほえむ人へ。 西武グループ

米原市商工会
～行きます・聞きます・提案します～

【本所・西部支所】
〒521-0016 米原市下多良3丁目1番地
TEL(0749)52-0632

【東部支所】
〒521-0242 米原市長岡1205番地3
TEL(0749)55-2688

何でも揃う 業務用厨房用品
家庭金物 日用雑貨

あん藤

〒526-0059 長浜市元浜町8-29 (長浜駅前通り)
TEL.0749-62-5206

北近江の山里に佇む 料理自慢の隠れ宿

■北近江観音路

己高庵

電話 0749-82-6020
http://www.kokouan.net/
滋賀県長浜市本之木町古橋1094

●御菓子処じょうきや ●奥びわ湖 尾上温泉 旅館 紅帖